

2009 年 12 月 9 日

「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」による 1 台目の 太陽光発電施設「そらべあ発電所」寄贈記念式典を開催しました。

ソニー損害保険株式会社（東京都大田区、代表取締役社長：山本 真一、以下「ソニー損保」）は、NPO 法人そらべあ基金(*1)（東京都港区、代表：岩間 敏彦、以下「そらべあ基金」）が運営する「そらべあスマイルプロジェクト」(*2)を通じて、2009 年 11 月に、栃木県那須塩原市の創造の森保育園に太陽光発電施設「そらべあ発電所」を寄贈しました。

この寄贈を記念し、2009 年 12 月 4 日に、同保育園にて「そらべあ発電所寄贈記念式典」が催されましたのでお知らせします。

式典には、同保育園の約 40 名の子どもたちや、保護者の方、先生方、そらべあ基金の関係者の方、ソニー損保の関係者など、あわせて約 70 名が出席し、「そらべあ発電所」の設置を祝しました。

式典の様については、別紙をご覧ください。



ソニー損保は、「そらべあスマイルプロジェクト」を応援するため、今年 3 月から自動車保険の商品特性を活かした寄付活動「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」(*3)を開始してそらべあ基金に寄付を行ってきました。今回の寄贈は、同プログラムによる 1 台目の「そらべあ発電所」となります。

今後も「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」を継続し、1 つでも多くの幼稚園・保育園に、「そらべあ発電所」を設置することで、多くの子どもたちの環境に対する関心を高めるための一助となればと考えています。

*1 「そらべあ基金」は、地球温暖化防止を目指してグリーン電力普及啓発活動を行う NPO 法人です。

*2 「そらべあスマイルプロジェクト」とは、そらべあ基金の活動に賛同する企業・個人からの寄付をもとに、太陽光発電施設「そらべあ発電所」を全国の幼稚園や保育園に寄贈する取組みです。「そらべあ発電所」を設置することで、多くの子どもたちの環境に対する関心を高めることを目的としており、全国から「そらべあ発電所」設置を希望する幼稚園・保育園を募集して、抽選で設置する幼稚園・保育園を決定します。今回は全 55 園(新規応募 15 園、前回までの応募による自動繰越参加 40 園)の幼稚園・保育園からのご応募がありました。 <詳細⇒ <http://www.solarbear.jp/project/smileproject/>>

*3 「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」とは、ソニー損保の「保険料は走る分だけ」の自動車保険における、ご契約者の走行距離を契約時に確認する仕組みを活用した寄付活動です。契約をご継続いただくときに、前年の実際に走った距離が予想年間走行距離を下回っていた場合、車の運転による CO₂ 排出量が予定より減り環境保全に貢献されたと考えられます。このご契約者の環境保全への貢献に呼応する形で、走らなかった距離の総合計 100km につき 1 円をソニー損保が「そらべあ基金」に寄付するものです。 <詳細⇒ <http://ecology.sonysonpo.co.jp/solarbear/>>

「そらべあ発電所」寄贈記念式典 概要

- 日時： 2009年12月4日（金）15：00～15：30
- 場所： 創造の森保育園（栃木県那須塩原市高林 328-2）
- 出席者：創造の森保育園の園児・保護者の方・先生方、そらべあ基金関係者、ソニー損保関係者
- プログラムと写真

そらべあ基金代表理事 岩間敏彦氏のごあいさつ



ソニー損保 環境管理室長 西宮（右）より、創造の森保育園 園長 玉野宏氏へ記念パネルを贈呈



ソニー損保 西宮環境管理室長のあいさつ



創造の森保育園の保護者の方のごあいさつ



「そらべあ物語」の紙芝居の時間



みんなで、記念撮影

今回寄贈した「そらべあ発電所」の太陽電池モジュール



- ☆ 「そらべあ発電所」寄贈記念式典の様子は、ウェブサイト (<http://ecology.sonysonpo.co.jp/report/topics/>) でも紹介しています。